議　会　を　も　っ　と　身　近　な　も　の　に

ながとろ町 議会だより

No.11

令和元年
9月定例会

11月1日発行

今号の表紙

～ 町村議会議員研修会に参加しました ～

吉見町のフレサよしみで、地域活性化に関する講演を聴講しました。

次回定例会は
12月9日(月)9時 開会予定です。

定例会及び臨時会における本会議を、どなたでも傍聴することができます。傍聴を希望される方は、会議の当日、庁舎4階に設置された受付場所にて、氏名、住所などを受付票に記入し、議場へご入場ください。

今号の主な内容

- 平成30年度決算認定
- 条例・改正・補正予算
- 町政を問う ～ 一般質問 ～

平成30年度
一般会計・特別会計決算認定

平成30年度一般会計歳入歳出決算は、歳入決算額33億7,457万9,235円、歳出決算額32億6,080万7,184円、歳入歳出差し引き残額１億1,377万2,051円になりました。

認定に当たっては、事業全般にわたる質疑を行った結果、一般会計・特別会計ともに認定しました。

平成30年度　一般会計・特別会計決算

会　　計　　名	歳入	歳出	差引残額
一般会計	33億7,457万9,235円	32億6,080万7,184円	1億1,377万2,051円
国民健康保険特別会計	10億　45万1,247円	9億7,661万6,251円	2,383万4,996円
介護保険特別会計	7億6,520万3,060円	7億1,527万8,441円	4,992万4,619円
後期高齢者医療特別会計	9,843万5,219円	9,656万4,541円	187万　678円

〔 主な質疑 〕

Q企業誘致について固定資産税は３年間の猶予があるが、効果はいかがか。

A現在２社が対象であり、地元の方を雇用していただいているので、効果が上がっていると認識しています。

Qまちづくり計画は予定どおりいっていないところがあるか。

A当初計画どおり進めることができなかったのは、幹線１号線のみです。総事業距離は1,270メートルでしたが、事業実績としては893メートルで進捗率が70％にとどまってしまったという状況です。

Q災害時の備蓄品、機材等の点検は大丈夫か。

A台帳を作成し、物資等の管理を適宜行っています。使用期限の迫ったものは、児童生徒や防災訓練を行う行政区に配付したりして、無駄のないようにしています。

Q矢那瀬地区拠点整備費用の調査費がついていたが、平成30年度の進捗状況はどうか。

A矢那瀬地区の小さな拠点整備事業は、地元の実行委員会の方に「この事業にどのように関わっていただけるか」の意見を求めているところです。

Q財産管理費の需用費が予算では、45万円の施設修繕費だったが、102万9,888円と倍以上になった理由は何か。

A年度途中に、庁舎の車庫棟のシャッターの故障で約45万円、庁舎の消防設備の修繕で27万円等の修繕費がかかったためです。

Q公共施設等マネジメント事業で対象とした10施設とはどこか。

A保健センター、中央公民館、自然環境活用センター、郷土資料館、長瀞第一小学校、長瀞第二小学校、長瀞中学校、消防団第２分団第三部、消防団第２分団第四部の詰所、給食センターです。

Q地方創生事業の移住定住プロモーション事業の効果は。

A10回ほど日帰りと宿泊の移住体験ツアーを実施し、50名に参加いただきました。ターゲットは「子育て世代」「起業したい方」「シニアの方」、この３つに分類しています。移住ツアーに参加された方々が実際に移住されたのかということについては、今年度中に過去の参加者も含めて町からヒアリングなどを実施して、その後の状況把握に努めていきます。

Q固定資産税の滞納繰り越し分が平成29年度より1,968万9,414円増加しているが、この滞納額の内訳と滞納額に対して財産の差し押えや時効中断手続等を行っているのか。

A町税全体の収納率が悪化した原因は、固定資産税において企業の倒産による高額滞納事案があったことにより、収納率が0.9ポイント下降しました。不納欠損処分する前に行った未納者に対する差し押えについて、平成30年度中に実施した町税と国税をあわせた差

平成30年度は、幹線１号線（南桜通り）の改良、各地区への公園整備のほか、塚越グラウンド整備の工事が行われました。また、町民生活に重要な各種の保健事業、子育て支援事業、教育環境の整備のほか、移住・定住促進事業など諸施策が展開されました。

事　業　名　称	金　　額
長瀞地区公園整備工事（舗装・遊具・トイレを含む）	7,006万9,000円
移住定住促進対策取得奨励補助事業	860万円
本野上地区公園造成工事	847万1,520円
井戸地区公園設計業務委託料・整備工事	1,324万7,280円
里山・平地林再生事業	2,600万円
幹線１号線道路改良工事	3,970万9,440円
塚越グラウンド整備工事	2,862万4,320円

幹線１号線

塚越グラウンド

し押え件数は25件で、合計9,260万6,679円です。内訳は、交付要求が４件で4,923万8,200円、差し押えが21件で4,336万8,479円。差し押えを行った財産別の内訳は、預貯金が14件で4,065万7,952円、生命保険が１件で14万8700円、年金が４件で80万7,460円、所得税の還付金が２件で175万4,427円となっています。今後も引き続き、税の公平性を確保する観点からも厳正に差し押えを実施していきたいと考えています。

Q育英資金貸付金元利収入の収入未済額が85万円あるが、内訳は。

A町内に在住している方で、事情があってなかなか返せないということで面談をし、督促をしています。

Qシステム関係の経費が、約４億4,000万円かかっているが見直しを考えられないか。

A予算編成の段階で必要なシステム改修や導入等も、必要になってくる場合もあります。十分にヒアリングを行い、必要なものは予算化し、必要のないものは見送っています。

Q人件費比率が19.2%になっており、市町村平均より高くなっている。どのように改善するか、また検証しているか。

A行政報告書の人件費ですが、職員・議員・消防団員・各種委員・区長・臨時職員を含めたものとなっています。平成29年度は、横瀬町と東秩父村が長瀞町より多かったことは把握しています。

反対討論

▼村田徹也…決算状況から総予算における人件費や社会保障費・公債費などの経常収支比率が高く、自由に使える政策的予算が少ない。また「無理無駄を省く」行政執行がうかがえず、今後の税収減の丈に合った予算執行になっていないと判断し反対する。

▼関口雅敬…監査報告や行政報告書の総論を読んだりしている中で、住民サービスが低下し不用額も多すぎると感じられることから、やり方をもっと変えていただきたいと思い反対する。

賛成討論

▼岩田　務…財政指数は微増微減、平成28年度から不用額は27%減少しており、努力が現れている。町税の収入の低下や施策の効果などについて、改善点はあるが反対するほどの理由はない。今後も適正かつ効率的な行政運営を続けていただきたい。

条例、補正予算を可決

条例の制定・改正

町森林環境整備基金条例

国の森林環境税の導入により、先行交付される譲与税を森林整備等に充てるため、基金条例を制定しました。

〔 主な質疑 〕

Q令和６年に創設される森林環境税に先立ち、財源がないため町で森林環境譲与税として起債するのか。また森林環境税は、森林を多く持っている市町村に手厚く配分される税金と思われるが、人口割りは理解できないが、いかがか。

A本来であれば、税の創設後である令和６年から補助が始まるものですが、現段階では財源がないため森林環境譲与税として前倒しで支給され、令和６年からの支給時に相殺されます。歳入として森林環境譲与税124万2,000円と利子1,000円、歳出として負担金23万2,000円、基金積立金として101万2,000円を計上しています。

長瀞町印鑑条例の一部を改正する条例

女性活躍を推進するため、印鑑登録証明書に旧氏の併記ができるよう、改正しました。

職員の給与に関する条例及び長瀞町消防団員の定数、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例

成年被後見人等が不当に差別されないよう、権利の制限に係る措置の適正化を図るために改正しました。

〔 主な質疑 〕

Q成年被後見人について具体的に説明願いたい。

A成年被後見人・補佐人は、町職員の受験資格が与えられ、また町職員でも成年被後見人等に認定された場合でも、失職せずに勤務できます。消防団員も欠格事項であったものがそうでなくなるものです。

長瀞町行政不服審査法関係手数料条例の一部を改正する条例

「工業標準化法」が「産業標準化法」に法律名を改称したことにより、交付用紙の規格名称を改正しました。

長瀞町放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例

指定都市の長が行う研修を終了した者も放課後児童支援員として従事できるよう、条例を改正しました。

〔 主な質疑 〕

Q放課後児童支援員の研修費用は、自己負担なのか。

A第一小学校、第二小学校の学童の支援員には、町で旅費等を負担しています。たけのこ学童については、把握していません。

長瀞町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

幼児教育・保育無償化に伴い、施設が支払を受けることのできる食事の費用の範囲を改める等の改正です。

長瀞町家庭的保育事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

家庭的保育事業者等による卒園後の受け皿の提供を行う連携施設の確保が著しく困難である場合の連携施設確保などについて改正しました。

長瀞町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例

災害援護資金の貸付に係る運用を改善し、被災者支援の強化を図ることを目的に改正しました。

〔 主な質疑 〕

Q支給審査委員会の委員は、医師・弁護士・その他町長が必要と認める者のうちから町長が任命するとあるが、どのように選定するのか。また人数は何名か。

A法律相談を依頼している弁護士、町内の医師、職員（担当課長）、ソーシャルワーカー等です。人数は、３～４名程度です。

Q災害援護資金の金額を教えてほしい。

A滅失流失で250万円。程度により250万円、170万円、150万円です。

人　事

教育委員会委員　田端（たばた）　祥邦（よしくに）氏（62歳・宮沢区）　再任

お知らせします
審議した議案と議員の賛否

			審議結果	板谷 定美	井上 悟史	野原 隆男	岩田 務	村田 徹也	野口 健二	関口 雅敬	大島瑠美子	新井 利朗	染野 光谷
町長提出議案	平成30年度決算	一般会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	×	−	×	○	○	○
		国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	−	○	○	○	○
		介護保険特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	−	○	○	○	○
		後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	−	○	○	○	○
	令和元年度補正予算	一般会計補正予算（第４号）	可決	○	○	○	○	○	−	○	○	○	○
		国民健康保険特別会計補正予算（第２号）	可決	○	○	○	○	○	−	○	○	○	○
		介護保険特別会計補正予算（第２号）	可決	○	○	○	○	○	−	○	○	○	○
		後期高齢者医療特別会計補正予算（第１号）	可決	○	○	○	○	○	−	○	○	○	○
	条例の制定	長瀞町森林環境整備基金条例	可決	○	○	○	○	○	−	○	○	○	○
	条例の改正	長瀞町印鑑条例	可決	○	○	○	○	○	−	○	○	○	○
		職員の給与に関する条例及び長瀞町消防団員の定数、任免、給与、服務等に関する条例	可決	○	○	○	○	○	−	○	○	○	○
		長瀞町行政不服審査法関係手数料条例	可決	○	○	○	○	○	−	○	○	○	○
		長瀞町放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例	可決	○	○	○	○	○	−	○	○	○	○
		長瀞町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例	可決	○	○	○	○	○	−	○	○	○	○
		長瀞町家庭的保育事業の設備及び運営に関する基準を定める条例	可決	○	○	○	○	○	−	○	○	○	○
		長瀞町災害弔慰金の支給等に関する条例	可決	○	○	○	○	○	−	○	○	○	○
	人事	長瀞町教育委員会委員の任命	同意	○	○	○	○	○	−	○	○	○	○

○：賛成　×：反対　−：議長は採決には加わらず、賛否同数の場合のみ議長裁決として表明します

令和元年度　補正予算

一般会計

歳入歳出予算の総額に１億4,765万7,000円を追加するもので、主なものは普通交付税などです。

〔 **主な質疑** 〕

Q里山・平地林事業の現場を教えてほしい。また森林環境譲与税の積立金は、この事業に充てるものと考えてよいのか。

A矢那瀬上郷地区、岩田地区、井戸下郷地区の各一部、国道から見える山林14ヘクタールを事業予定地としています。今回の補正額が、森林環境譲与税の積立金にあたるものです。

Q里山・平地林事業は、今回限りで終了するものなのか。そうであれば林業総務費委託料1,800万は、幹線１号線沿いの竹やぶの整備に充てるのが先ではないのか。

A里山・平地林事業は、今回限りで終了する予定です。幹線１号線（南桜通り）付近の竹やぶの整備は、別の補助金を充てることを模索しているところです。

Q庁舎空調設備更新設計委託料を計上しているが、来年度に工事委託２,300万円程度の予算を計上する予定なのか。

A現在、冷暖房に用いる氷蓄熱ユニットを２台で稼働させていますが、そのうち１台が故障したため、設計業務委託するものです。工事費は、設計書の納品後に予算化するもので、来年度の当初予算に計上するか、あるいはそれ以降になるのかは現在のところ未定です。金額に関しても現段階ではわかりかねます。

国民健康保険特別会計

歳入歳出予算の総額に2,354万4,000円を追加するもので、主なものは国民健康保険財政調整基金積立金です。

〔 **主な質疑** 〕

Q健康マイレージ事業費の消耗品費で購入する歩数計はいくつか。利用者は、歩数計を購入しなければならないのか。

A一般会計予算で20個、国保特別会計予算で30個を購入します。利用者へは貸与します。

関口雅敬（せきぐちまさたか）議員

公民館に無線ＬＡＮの整備を

〔町長〕無線ＬＡＮの環境整備は考えていません

Ｑ中央公民館を利用する人は固定されている。若者の利用が少ないので、新たなニーズの掘り起こしと若者にも利用してもらえるよう無料の公衆無線ＬＡＮを設置し、インターネットを活用した事業を展開することにより利用者の活性化を図れると思われるが、その考えについて伺う。

Ａ中央公民館は生涯学習の拠点として活用されていますが、若者世代にはあまり利用されていません。無料で利用できる無線ＬＡＮを整備することにより、今まで利用のなかった人の促進につながるとは思います。しかし、無線ＬＡＮを整備することは、小中高生などが自由に情報を入手できる環境や若者のたまり場になるなど、インターネットの危険性に触れるおそれがあり、利用が多くなると勉強などに悪影響を及ぼすことが懸念されます。町としては活性化を図り、利用者が増加するような講座などを検討しますので、無線ＬＡＮの環境整備は考えていません。

【その他の質問】

・緑の村のプールの利用について、公園の管理について

岩田　務（いわた　つとむ）議員

地籍調査に対する町の見解について

〔町長〕今後検討していきたいと考えています

Ｑ行政にとってメリットが多い事業である「地籍調査」に対する町の見解について伺う。

Ａ地籍調査の成果としては、①各種公共事業の計画策定、用地買収範囲の特定が地籍図上でできるため、事業の円滑化やコスト縮減が図られる。

②一筆ごとの境界が確定しているため、災害等により地形が変化しても元の境界を復元することが可能であり、災害復旧を容易に進めることができる。

③正確な地目、面積が課税情報に反映されるため、税金の負担の公平性を図ることができる。

などが挙げられます。

町の財政状況から、新たにこの事業を着手することはさらなる財政負担となるため、現状では早期の事業着手は難しい状況と考えています。

しかしながら、地籍調査の重要性は十分理解していますので、事業の実施方法や実施時期等を今後検討していきたいと考えています。

村田徹也（むらたてつや）議員

昨年度までに完了した事業評価等

〔町長〕事業効果を検証し今後の町政に生かしたい

Ｑ「いきいきセンター」「ふれ愛ベース」は、設置目的に沿って活用され、今後どのように運用されるのか。

Ａ両施設とも施設の特色を生かし、子育て支援、母子保健、健康づくりや介護予防、高齢者・障がい者支援といった各種事業を実施しています。これらの事業を引き続いて実施していきます。

Ｑ蓬莱島公園、各地区の公園の利用者の増加施策が必要ではないか。

Ａ今後も蓬莱島の景観を大事にしながら、木々の植栽を行っていき、自然を生かした公園整備に努めていきます。また各地区の公園は利用者の意見を聞きながら、親しみやすい公園整備に努めます。

Ｑ南桜通りは計画地点まで完成されなかったが、その理由と今後の方針は。

Ａ人件費・資材の高騰が主な理由です。補助金が活用可能か調査検討しているところで、再開に向け整備方針を固めていきます。

【その他の質問】

・人口減少対策について

野原隆男（のはらたかお）議員　野上下郷8号線と112号線の早急な対応について

〔建設課長〕費用面から道路改修事業の実施は難しい状況

Q滝ノ上区長から野上下郷８号線と１１２号線の改修要望書が数回提出されている。熊野沢に架かる橋は橋幅が狭く急勾配であるため、車両が動けない状態となった場合には、近隣住民が手伝って対応している。２線とも急な坂道でかつ道路幅も狭く、車の待避所もないため鉢合わせとなった場合は、一方の車が坂道を長く後退して、その場を凌いでいる状況である。

地域住民が安全・安心に利用できるよう、早急な対応の考えがあるか伺う。

A町では、要望書に基づき現地調査を実施しています。橋梁改修工事や野上下郷８号線の拡幅工事も地形上、家屋等の問題により多額の費用が見込まれることから、現段階では実施は難しいと考えています。

急な勾配で道幅も狭い

井上悟史（いのうえさとし）議員　ゆるキャラの作製について

〔町長〕町のゆるキャラ作製については再考します

Qゆるキャラがあれば町のイメージアップや観光のＰＲにつながる。子供たちの間でも人気になって町の活性化にもなると思われる。以前、予算審議をした経緯はあるが、再度検討の必要があるのではないか。

A町長就任当初から必要性を痛感していますが、平成26年度に作製経費を計上したところ、予算案の審議の過程において反対意見を多数いただきましたので、予算執行を凍結した経緯があります。しかし、ゆるキャラがないため埼玉県誕生１５０周年記念事業の一環の事業をお断りするばかりか、交通安全キャンペーンでは、他市町のゆるキャラが効果的に活動しているのを目の当たりにし、残念に思うことがありました。

このように町にゆるキャラがいないことにより、事業参加できなかったり、キャンペーン効果が上がらなかったりすることは、ＰＲの機会を失っていることにつながり、町にとって得策ではないと考えます。町のゆるキャラの作製については、再度考えていきます。

新井利朗（あらいとしろう）議員　住宅の防疫と害虫・獣の駆除について

〔町長〕要望が増えた場合は区長等に諮りたい

Q以前は衛生委員等が床下消毒等を実施し、害虫駆除を行っていたが、実施しなくなったことにより「ムカデ等にかまれた」「害獣に棲みつかれた」などで困惑している町民がいる。対応について伺う。

A町では、公衆衛生向上のために床下消毒等を実施していましたが、過去１０年以上行われていません。町民から害虫駆除（屋外消毒）に関する相談があった場合は、町民課でその状況を聞き取り、現地を確認しています。対応は個人にお願いしていますが、処置が困難な場合は、専門業者を紹介しています。また、害獣による農作物への被害が出ている場合には、猟友会等に害獣駆除の依頼を産業観光課を通じて行っています。

個人の資産である建物や敷地は、個人で管理していただくのが原則です。町職員による消毒の対応は現在のところ考えていませんが、今後、町民からの要望が増えた場合は、区長等に諮り対応を検討します。

板谷定美（いたやさだみ）議員

健康寿命の延伸と医療費の抑制について

〔健康福祉課長〕健康で長生きできることを目指し取り組む

Q高齢化がさらに進展することが考えられるが、健康寿命を延ばすことで医療費を抑制することができると思うがどうか。

A介護が必要になる前からの健康づくり、介護予防、高齢者の社会参加などを重点的に推進しており、さまざまな事業が相互に関連することで、健康寿命を延ばすことができると考えています。

　また、埼玉県のコバトン健康マイレージに参加するなど新たな取り組みも始めています。

Q中学校のグラウンドは、強風時は砂塵が舞い周辺が見えなくなる。散水などの対応をされているが、生徒が安心してグラウンドを使用できるよう整備の必要があると思うがどうか。

A試験的に芝生を植えたり、グラウンドの地質改良についても今後の環境整備に生かしたりして、土ぼこりの立ちにくくなるよう教育環境の整備と適切な維持管理に努めていきたいと考えています。

大島瑠美子（おおしまるみこ）議員

郷土資料館のリニューアルについて

〔教育長〕新たな入館者の増加と展示パネルの一新

Q郷土資料館の従来の展示は、昔の暮らしの様子や機織り機、秩父銘仙の展示をしており、当時の文化がわかりやすい展示であったと思います。このほど館内の展示がリニューアルされたと聞き見学しましたが、目新しさが感じられません。今回のリニューアルの目的は何であったのか、またリニューアルについてパンフレット等を作成するなどＰＲすることも必要なのではないかと思われます。その考えはあるか伺う。

Aリニューアルは、施設の老朽化や展示内容のマンネリ化などから入館者数は減少傾向であるため、入館者の増加を図ることを目的に、またパネルの内容は長瀞町の歴史を「太古」「原始から古代」「中世」「近世から近現代」の４つの時代に区分し、特色を出しました。さらに既存の展示品も活用し、展示パネルの内容も一新しています。

【その他の質問】

・税収の確保と不納欠損について、ハザードマップの活用について、バス運行について

みんなの広場

「町民みんなでまちづくり」

　最近は時間に余裕もでき方ため、町行政のあり方を身近に感じようと議会を傍聴しました。参加者の少ないことに「もっ方いない」と思いました。

　町民全体が行政に関心を持ち、よりよいまちづくりが少しずつでも叶えられますように願います。

（M・Sさん・77歳）

「行政のチェック機関としての議会」

　昔は、地区の代表としての議員でし方が、今は全体の代表です。少数精鋭で、町の発展と住民の暮らしを守る活動が必要です。議会では、住民の思いを酌み上げ質疑・討論する、また行政に対し目を配り、正すべきところは正す姿勢が大事です。今後さらなる活発な議論を期待します。（T・Tさん・69歳）

ながとろ町
議会だより No.11
令和元年９月定例会／11月1日発行
発行：埼玉県長瀞町議会

編集：長瀞町議会だより編集委員会
委員長：野口 健二　副委員長：岩田 務・板谷 定美

編集後記　町の人口は7,000人弱となり、今後も減少が続き20年後には5,000人を下回ると見込まれています。若者世代の減少と高齢者世代の増加という現実を町民全員が認識し、いつまでも活力に満ちた町を維持するように、力を合わせていきましょう。　村田徹也

お問い合わせ　長瀞町議会事務局　〒369-1392 埼玉県秩父郡長瀞町大字本野上1035番地1　TEL 0494-66-3111　FAX 0494-66-0894